

派遣施設名	NEIGHBOR AGITO	派遣日時(曜日)	7月 7日 (金)13:30~15:30
研修参加者総数	2名	対応・報告者(役職)	倉見 淩 (世話人)

1. 施設の課題と今後の取り組み(※派遣日より2週間以内に提出)

施設の課題。

- 1.職員の就業前の健康チェックをしていない。
- 2.手指消毒について、使い切りタイプの消毒液ではなく、詰め替え用タイプのものを使用している。
- 3.手洗い場にペーパータオル等設置していない。
- 4.スタッフに感染症が発生した際の、勤務体制や優先業務について、具体的な検討をしていない。
- 5.職員に対しての感染対策の訓練(利用者に感染症が発生した場合の対応方法、個人防護服などの着脱方法等)ができていない。
- 6.接触式の体温計が常備されていない。

今後の取り組み

- 1.職員の始業時に体温、その日の体調等を記入するチェック表を作成する。
- 2.使い切りタイプの消毒液を購入し、開封日を記入できるチェック表を作成する。
- 3.ペーパータオルを購入し、事務所、利用者の共同部屋に設置する。
- 4.感染症発生時の勤務者の優先順位等を決めておく。クラスター発生等による職員不足の場合は、各利用者の訪問看護スタッフと連携を取り、必要な支援が継続できるよう、連携を強めておく。利用者の支援度による業務の優先順位一覧表を作成し、職員に共有する。
- 5.本講習会の感染対策等の資料は、職員全員に配布する。また個人防護服の着脱方法や順番等については、講習会を受けた職員が実際に着脱している動画を撮影し、他の職員に共有する。
- 6.接触式の体温計を購入する。

2. 取り組みの結果(3か月後に確認表で記載できなかったこと)

- 1.勤務職員の体調と体温を記入するチェック表を作成し、始業時に記入してもらうよう周知した。
- 2.消毒液の設置日(開封日)と使用期限を記入するチェック表を作成した。今は詰め替え用の消毒液を使用しており、詰め替え用がなくなり次第使い切りタイプの物を購入する予定。また、持ち運び可能なタイプの小さな消毒液も購入した。
- 3.ペーパータオルを購入し、事務所、利用者の共同部屋に設置した。
- 4.職員に感染症が発生した際の勤務者の優先順位を決めた。また勤務者が急遽交代した場合にも必要な支援を継続することができるよう、入居者の訪問看護スタッフの連絡先や支援の優先順位表を作成し、業務を継続できる体制を整えた。
- 5.本講習会の資料の配布、また個人防護服の着脱方法の動画を共有、視聴していただき、視聴完了のサインをするよう周知した。(全職員の9割が視聴済み)
- 6.接触式の体温計を購入した。

3. 感想(3か月後に)

先月、入居者1名にコロナウイルス感染者が発生しました。その際に講習会でご教授いただいた、個人防護服着用での対応や、使用した場所のアルコール消毒、他の入居者同士の接触を減らすなど、職員全員で感染対策に取り組んだことによって、他の入居者や職員に感染が広まることなく、事態を収束させることができました。また感染対策講習会での内容を他の職員や入居者に共有し徹底したことによって、常日頃から入居者、職員ともに感染防止のための意識付けができたと思います。今後も感染症に対する意識を緩めることなく、定期的に感染予防の周知をしていく所存です。今回は貴重なお時間をいただき本当にありがとうございました。